

企画展

白洲次郎

Shirasu と Shirasu
Jiro と Masako

白洲正子

ふたりの暮らした武相荘

2025 2/20^木 ▶ 4/15^火

休館日 | 毎週水曜日

開館時間 | 午前9時30分から午後5時まで ※入館は閉館の30分前まで

※3月14日(金)・4月13日(日)は開館時間を午後9時まで延長

入館料 | 一般1,000(900)円 / 高・大生500(400)円 / 中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料無料。入館の際に手帳等をご提示ください。

主催 | 奥田元宋・小由女美術館、中国放送

後援 | 中国新聞社、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、

エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FM東広島89.7MHz、三次ケーブルビジョン、三次市、三次市教育委員会

企画協力 | 東映株式会社



奥田元宋・小由女美術館
Okuda Genso Sayume Art Museum

〒728-0023 広島県三次市東酒屋町10453-6
TEL (0824) 65-0010 FAX (0824) 65-0012
<https://www.genso-sayume.jp>





企画展

白洲次郎 Shirasu Jiro と Shirasu Masako 白洲正子

ふたりの暮らした武相荘

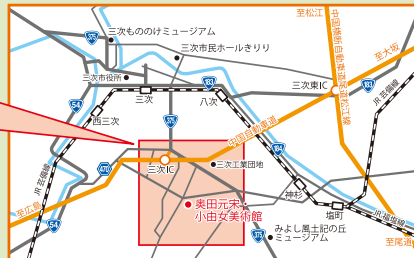


- 1./6. 婚約時代に互いに贈ったポートレート
2. 次郎がよく持ち歩いたオリベッティ社製タイプライター
3. 白洲次郎の手記
4. 白洲正子直筆原稿「御殿場の憶い出」
5. 正子が蒐集した織部皿（江戸時代前期）

戦前・戦後の激動の時代を生き、現代を築いた白洲次郎(1902-1985)と、本物と美のある暮らしを求めた白洲正子(1910-1998)。二人はともに海外で学び、帰国後まもなく運命的な出会いを果たした後に結婚。次郎は政財界で、正子は随筆の世界において多大な足跡を残しました。

そして、夫婦が終の棲家として今に残した旧白洲邸「武相荘」。本展では、武相荘の人々の残したモノや、彼らの言葉、写真などの展示を通して、互いの個性と生き方を尊重し、我が道を生きながらもお互いを必要としあった理想の夫婦の姿、絆深いふたりの生き方・生き様を紹介いたします。

周辺地図



[アクセス/駐車場情報]

- 中国自動車道[三次IC]から2.5km 車で約3分
 - 中国やまなみ街道[三次東IC]から9km 車で約15分
 - JR線または高速バスで[三次駅]下車、三次駅からタクシーで約10分、または路線バスで約15分
 - 【美術館前(奥田元宋・小由女美術館)】下車
 - 広島空港から60km 車で約70分
- 駐車場 乗用車約350台 バス10台(共用含む)



奥田元宋・小由女美術館
Okuda Genso Sayume Art Museum

〒728-0023 広島県三次市東酒屋町10453-6 TEL(0824)65-0010
https://www.genso-sayume.jp FAX(0824)65-0012



企画展関連イベント

- ギャラリートーク ※企画展チケットが必要です
日時：3月22日(土) 午後2時から(所要時間30分)
講師：当館学芸員

会期中のその他イベント

- アートとワインの夕べ～Art&Vin～
美術鑑賞と三次のワインをお楽しみいただけます。
日時：3月15日(土) 午後5時15分～
参加費・申込方法の詳細は当館ホームページをご確認ください。
- 満月夜間開館 ※最終入館は午後8時30分まで
満月の日は開館時間を午後9時まで延長します。
日時：①3月14日(金)・②4月13日(日)
- 満月ロビーコンサート
日時：①3月14日(金)・②4月13日(日)
各日とも午後2時～午後7時～
(事前申込不要・参加費無料)

常設展のご案内

奥田元宋・奥田小由女の世界

次回企画展の予定 平間展 写真のうた
2025年4月24日(木)～6月24日(火)

広島市 ▶▶▶ 美術館への直行バス運行中!

運行状況・時刻等は備北交通株式会社(TEL:0824-72-2122)へお問い合わせください。

令和6年度三次市支援事業 この事業は、三次市の補助金等の支援により実施しています。

Supported by 賀茂鶴酒造株式会社/医療法人社団こね森内科医院/備北交通株式会社/ミサワ環境技術株式会社/丸善製菓株式会社